

平成 24 年度 決算

普通会計決算認定特別委員会説明資料

商工労働部

# 目 次

I	平成24年度商工労働部主要施策の成果の概要	1
II	主要事業の内容及び成果	8
III	歳入歳出決算額	16
1	一般会計決算額	16
(1)	歳入決算額	16
(2)	歳出決算額	17
2	特別会計決算額	18
(1)	歳入決算額	18
(2)	歳出決算額	19

# I 平成24年度商工労働部主要施策の成果の概要

## 1 既存ポテンシャルのフル活用による地域産業の基盤強化

### (1) 総合的支援の強化

#### ① 「中小企業の総合的な応援拠点」の構築（商工政策課・産業人材育成センター）

徳島市南末広に「中小企業の総合的な応援拠点」を構築するため、経済団体による徳島経済産業会館（KIZUNAプラザ）の整備への支援を行うとともに、新たな産業人材の育成拠点として整備する「中央テクノスクール」の開校準備並びに多目的ホール（ろうきんホール）及び在職者訓練棟の先行供用を進めた。

#### ② 商工団体の活性化支援（商工政策課）

商工会議所、商工会、中小企業団体中央会等の自主的な改革を促進し、地域事業者のニーズを捉えた事業の展開等を支援することにより、団体の機能強化を図った。また、若手経営者や女性経営者の創造的な事業活動に対して支援を行った。

#### ③ 中小企業向け融資制度の拡充（企業支援課）

厳しい状況が続く本県経済の実状を踏まえ、中小企業向け融資制度において、「セーフティネット資金」の融資限度額・融資期間の緩和措置及び「経済変動対策資金・東日本大震災対策枠」の取扱いを1年間延長するとともに、南海トラフ巨大地震の発生に備えた中小企業の防災対策を推進するため、「地震防災対策資金」の融資対象拡大・設備資金の融資期間延長を行うなど、県内中小企業に対する金融支援の充実・強化を図った。

#### ④ 「金融円滑化緊急支援パッケージ」の推進（企業支援課）

金融円滑化法の期限切れが迫る中、県内中小企業の円滑な資金繰りや経営改善を支援するため、関係機関と連携し、専門家派遣や有利な借換資金の活用など、経営・金融両面において、中小から零細まで、企業の実態に即したきめ細かな対応を行った。

#### ⑤ 「とくしま経済飛躍ファンド」による支援（新産業戦略課）

「徳島県経済飛躍のための中小企業の振興に関する条例」の強力な推進エンジンとして、125億円の「とくしま経済飛躍ファンド」を運用し、LEDをはじめ地域資源を活用した新製品開発などの先進的な取組みを支援するとともに、農商工連携による新たな事業創出を図るなど地域経済の活性化を促進した。

#### ⑥ にぎわうまちづくりの推進（企業支援課）

中心市街地の活性化を図るために実施するモデル的な集客イベントの開催を支援するとともに、商工団体等が実施する集客イベントの連携強化を図り、一体的な魅力発信を行うための仕組みづくりを支援した。

#### ⑦ 本県ゆかりの人材の活用（商工政策課）

本県ゆかりの方々の参画による「とくしま経済飛躍サミット」を開催し、県内経済の飛躍に向けた気運醸成を図った。

⑧ 関西広域連合における広域産業振興の推進（商工政策課・企業支援課・新産業戦略課）

関西広域連合において、関西が有する産業や人材等のストックを活用し関西の産業競争力を強化することにより、県内企業の販路開拓や技術向上等を促進し、ひいては本県経済の飛躍を図った。

(2) 販路拡大支援の強化

① ものづくり企業の販路拡大（新産業戦略課）

県外企業の外注要望等の各種取引情報を収集・活用するとともに、新商品・新技術の提案を行う「ものづくり新技術展示商談会」の開催や関西広域連合における合同プロモーション・ビジネスマッチングの実施により、本県産業の原動力である「ものづくり企業」の販路拡大を図った。

② 地域ブランドの育成（新産業戦略課）

本県の代表的な地場産業である木工業や機械金属工業が取り組む新商品・新技術の開発や県内外で開催される展示商談会出展による販路拡大など、地場産業のブランド力強化を図った。

③ お試し発注の取組み強化（企業支援課・新産業戦略課）

県内企業等の経営革新や創業、また「環境首都とくしま」実現のための取組みを促進するため、企業等が開発した製品を県が認定または購入して官公庁での受注実績をあげることにより販路拡大を図った。

また、関西広域連合における新商品調達認定制度による販路開拓支援の取組みを行った。

④ 県内企業の受注機会の確保（企業支援課）

県内企業への優先発注、県内産資材の優先使用等の推進を図った。

(3) 企業の体力強化及び新事業創出支援の強化

① 研修等による人材育成（企業支援課）

地域経済飛躍の原動力となる人材を育成するため、とくしま経営塾「平成長久館」において、県内企業者をはじめ県民に広く受講機会を提供するとともに、企業経営の専門家を「速効経営助っ人」等として派遣し、企業の「強い組織づくり」の効率的な支援を行った。

② 経営体質の強化（企業支援課）

経営品質向上活動への取組みの支援を通じて、県内企業の経営革新を促進するとともに、企業の現場改善に優れた能力を持つ人材を「改善エキスパート」として認定し、その能力の活用と向上により、経営革新の原点となる現場での改善力を高めた。

③ 企業におけるICT化の促進（企業支援課）

経営支援等の情報提供、ICTの利活用・高度技術の習得など各種事業を実施し、県内中小企業のICT化を効果的に促進した。

④ 企業防災の強化（商工政策課）

県内企業の「事業継続計画（BCP）」策定を促進するため、徳島大学をはじめとする専門機関との業務協力のもと、商工団体、地元金融機関等との一層の連携を図るとともに、「地震防災対策資金」による企業防災の取組みを推進した。

また、県内企業をモデルとしたBCP図上訓練を実施し、BCPの策定向上を促進した。

⑤ オンリーワン企業の育成支援（企業支援課）

独自の技術やサービスによりオンリーワン企業として成長する意欲と可能性を有する県内企業に対し、中小企業新事業活動促進法に基づく経営革新計画の策定を促進し、低利融資等の総合的な支援を行った。

⑥ 起業家の創出支援（企業支援課）

創業を目指す者を対象としたセミナーの開催や、地域密着型の創業について事業計画の認定及び表彰を行い、経営アドバイスやオフィス提供等の支援を行うとともに、小学生から大学生までを対象とした講座等の開設により早期からの起業意識の涵養を図った。

また、県内の有望なベンチャー企業に対し、投資事業有限責任組合による株式の引き受けなどの直接金融の手段による資金提供を行った。

⑦ 県外からのUターン者等の創業・就業支援（企業支援課・新産業戦略課・労働雇用課・産業人材育成センター）

都市部からのUターン者等の創業及び就業を支援し、産業人材の確保を図るため、商業・サービス業及びものづくり産業の創業に必要な経営面・資金面等の支援を行うとともに、職業訓練及び企業とのマッチング等の就業支援を積極的に推進した。

## 2 徳島の強みを活かした時代を先取る産業の振興

### (1) 本県ならではの新産業の形成

① 「LEDバレイ構想」の推進（新産業戦略課）

「LEDバレイ構想」を着実に推進するため、LED関連企業の集積のメリットを活かし、関連企業間や他産業との連携を図るとともに、「とくしま経済飛躍ファンド（LEDバレイ推進枠）」の積極的な活用等により、更なる成長産業として、LED産業クラスターの形成を促進した。

② 次世代エネルギーの活用促進（新産業戦略課）

世界最大級の「リチウムイオン電池」製造工場が立地する本県の特性を活かし、産学官連携による「次世代エネルギー活用促進研究会」の活動を通して、リチウムイオン電池を活用した応用製品の開発を促進した。

③ デジタルコンテンツ産業の人材育成（企業支援課）

全国有数の優れたブロードバンド環境が整備されている優位性を活かし、大学、民間企業等と連携しながらデジタルコンテンツ（アニメ、映像、音楽、Web等）産業の人材育成を推進した。

### (2) イノベーション創出の支援強化

① 産学官共同研究等の促進（新産業戦略課）

ア 大学等を核とした新産業の創出

産学官連携により糖尿病克服に向けた各種研究を推進するとともに、地域イノベーション戦略支援プログラムなど国の施策を効果的に活用

し、健康・医療分野等での新事業・新産業の創出を図った。

イ 国等の資金の活用

国等の競争的研究開発資金を活用して県内企業の技術シーズに応じた研究開発を産学官連携により行い、オンリーワン製品・技術の創出を図った。

ウ 研究開発の強化

工業技術センターが保有する資源（人材、技術、機器）を最大限に活かしつつ、県内企業が抱える技術的課題に対応するため、技術支援チームや技術コーディネーターによる指導、受託研究などの技術支援を行うとともに、関西広域連合における公設試験研究機関の連携事業を積極的に活用し、ものづくり企業の新技术・新商品開発を促進した。

② 科学技術の振興（新産業戦略課）

「徳島県科学技術振興計画」に基づき、ヘルステクノロジー、LEDテクノロジーなど戦略的推進分野を中心に、柔軟かつ計画的に科学技術振興施策を推進した。

③ 農商工連携の促進（新産業戦略課）

本県の豊富で良質な農林畜水産物と中小企業が有する高いものづくり技術等が連携した、新商品・新技术開発や販路開拓を積極的に支援し、農商工連携による新たな事業創出を促進した。

④ 知的財産の創造・保護・活用（新産業戦略課）

県内企業に対して、知的財産に関する無料法律相談や特許流通を促進するなど、知的財産の創造・保護・活用サイクルを大きく循環させることにより、イノベーション創出に対して支援を行った。

### 3 「攻めの雇用戦略」による雇用創出・人材育成

(1) 企業誘致推進による新たな雇用創出

① 工場、研究所等の立地促進（企業支援課）

本県産業の集積・活性化を推進し、県内産業の高度化と雇用の創出を図るため、設備投資に対するきめ細やかな支援制度等を活用し、将来成長が見込まれる分野の企業や大都市圏の企業への積極的な誘致活動を行い、県内への企業立地を促進した。

② コールセンター等情報通信関連企業の誘致（企業支援課）

コールセンターや事務処理センター等の情報通信関連企業の誘致を積極的に推進した。

③ 渇水対策推進による立地企業支援（企業支援課）

那賀川水系の渇水による工業被害を軽減するため、地下水送水設備の運用を図るなど各種施策を行った。

## (2) 産業人材の育成及び就業支援

### ① 職業能力開発体制の充実（産業人材育成センター）

新たな産業人材育成拠点として整備する「中央テクノスクール」の開校準備を進めるとともに、他のテクノスクールの職業訓練の充実強化や民間における職業訓練に対する支援を行った。

また、厳しい雇用情勢に対応するため、離職者に対する職業訓練を拡充して雇用のセーフティネットの充実を図るとともに、技能労働者の社会的・経済的地位の向上のため、技能検定制度を活用するなど技能の振興に努めた。

### ② 産業人材確保インターンシップの推進（労働雇用課）

県内企業における産業人材の確保を図るため、実践的なインターンシップを実施した。

### ③ 雇用のトータルサポート（労働雇用課）

「とくしまジョブステーション」において、就労支援から職業紹介までの雇用関連サービスをワンストップで提供するとともに、住宅確保の情報提供など生活面での支援も実施し、雇用のトータルサポートに取り組んだ。

また、「徳島県若者サポートステーション」において、専門家による個別相談等を実施し、若年無業者（ニート）等の自立を支援した。

### ④ 緊急雇用対策（労働雇用課）

「緊急雇用創出事業臨時特例基金」を活用し、切れ目なく雇用・就業機会の創出を行った。

## (3) 働きやすい職場環境の創出

### ① 労働相談・労働法制の周知啓発及び労務管理の適正化（労働雇用課）

労働問題に関する労使の相談に応じ、適切な助言指導を行うとともに、労働者・使用者向け情報誌の発行等による労働問題に関する正しい知識の普及を通じて労務管理の適正化を推進した。

### ② 高齢者の雇用促進（労働雇用課）

働く意欲を持つ高齢者にその経験と能力を活かした就業機会の確保・提供を行うため、シルバー人材センターへの支援を行った。

### ③ 障害者の雇用促進（労働雇用課）

労働局等関係機関と連携を図りながら、障害者の職業能力開発に向けた訓練等を実施するとともに、事業主をはじめ広く県民の意識啓発を図り雇用促進に努めた。

### ④ 仕事と生活の調和（労働雇用課）

#### ア 勤労者福祉の向上

仕事と家庭の両立ができる職場環境の整備に取り組む企業等に対する認証・表彰を行うとともに、次世代育成支援対策のための「一般事業主行動計画」の策定や事業所内保育施設の整備に関する広報などを行い、働きやすい職場環境の整備を促進した。

また、子育ての相互援助活動であるファミリー・サポート・センターを含めた「ファミリー・サポート・サービス」の全市町村整備を促進した。

#### イ 勤労者への生活支援

勤労者向け協調融資制度において、2人以上の子育てを行う勤労者の教育資金等の低利融資を実施するとともに、経済危機による影響を受けた勤労者が生活物資等を購入するために必要とする資金貸付を行い、勤労者の経済的負担の軽減を図った。

## 4 世界に向けた「おいでよ徳島」観光・グローバル戦略の展開

### (1) 観光立県とくしまの実現

#### ① 「徳島県観光振興基本計画」の推進（観光政策課）

「もてなしの阿波とくしま観光基本条例」に基づき策定した「徳島県観光振興基本計画」の推進を図るため、官民一体となって「魅力あふれる観光地づくり」や「新たな観光旅行の開拓」など本県観光振興に向けた施策を戦略的かつ積極的に実施した。

#### ② 「観光とくしまブランド」の確立（観光政策課・国際戦略課）

##### ア ブランドイメージのPR

観光客に選ばれる県づくりを進めるため、豊かな自然や魅力的な伝統文化等を活かし、マスメディア等を活用した積極的な情報発信を行った。

また、新たな旅行商品を企画・造成することにより誘客促進を行うとともに、関西広域連合における観光プロモーション活動等において徳島を積極的にPRするための事業に取り組むなど、本県の知名度を向上させ、イメージアップの確立を図った。

さらに、映画・テレビ等の県内ロケ撮影を誘致・支援することにより、本県の魅力を全国に発信した。

##### イ 県産品を活用した魅力発信

徳島ならではの魅力的で売れる県産品や、販路開拓に意欲のある事業者を発掘するとともに、県内外において県産品を購入しやすいネットワークを構築した。

また、本県とコンビニエンスストアとの連携による取組みに加え、県外の民間店舗を「阿波とくしまアンテナショップ」として認定・支援する費用対効果の高い情報発信を図るとともに、首都圏における見本市や商談会への参加等による県産品の販路開拓・拡大に向けた取組みを推進した。

#### ③ 「おもてなしの国とくしま」づくり（観光政策課・国際戦略課）

本県の観光イメージの向上と観光客の周遊性・滞留性を高めるため、官民一体となり観光客の受入態勢の充実を図るとともに、外国語による観光情報の提供などを通じて、外国人観光客が安心して旅行できる環境づくりを推進した。

#### ④ 広域観光の推進（観光政策課・国際戦略課）

関西広域連合や四国ツーリズム創造機構、他府県等と連携した広域観光の推進を図った。

#### ⑤ 「阿波とくしま」魅力向上の推進（観光政策課・国際戦略課）

本県の豊かな自然や魅力的な伝統文化、ありのままの農山漁村での生活などを活かした体験型観光を推進するとともに、教育旅行等の誘致に



ねらいを定めた誘客活動を実施した。

また、「にし阿波観光圏」において、民間事業者等が連携・協働した広域的な事業を支援し、誘客・滞在型観光の促進を図った。

## (2) スポーツ王国とくしまづくり及び交流拡大

### ① 「とくしまマラソン」による魅力発信（にぎわいづくり課）

本県の魅力や県民挙げての「おもてなしの心」を全国に情報発信できる「とくしまマラソン」について、第5回記念大会を開催するとともに、平成25年度の第6回となる大会開催に向け準備を進めた。

### ② プロスポーツ等を通じたにぎわいづくりの推進（にぎわいづくり課）

「徳島ヴォルティス」、「徳島インディゴソックス」両チームの集客力や情報発信力を活用した各種イベントの開催などを通じ、一層のにぎわいを創出するとともに、県外の企業・大学等のスポーツ合宿を誘致することにより、県内関係施設の活性化、合宿を通じた交流人口の増加を図った。

### ③ 大会・会議・イベントの誘致・開催（観光政策課・にぎわいづくり課）

県外から多くの参加者が見込まれるコンベンション主催者に対して、開催経費や郷土芸能の招聘、アフターコンベンション等に対する助成を行うことにより、その誘致を促進するとともに、アニメを核としたにぎわいの創出を図るため、「マチ★アソビ」や「アニメ映画祭」の開催を支援した。

また、「徳島県立あすたむらんど」や「徳島県立産業観光交流センター」等の県立施設について、指定管理者への適切な指導・監督を行うことにより、安全で快適な管理運営に努めるとともに、広く親しまれ、魅力あふれる施設となるよう創意工夫を凝らした事業の展開を図った。

## (3) グローバル戦略の展開

### ① 友好提携を核とした国際戦略の推進（国際戦略課）

提携5周年を迎えたニーダーザクセン州との交流など、経済・文化・スポーツ等幅広い分野で「実のある交流」を展開した。

### ② とくしまグローバル戦略の展開（国際戦略課）

中国をはじめ、東アジア・東南アジアをも視野に入れ、「徳島ブランド力」の一層の向上を図るため、県内企業が取り組む販路開拓等への「課題解決型」支援と「徳島ならではの」特徴を活かした観光誘客を一体的に推進した。

### ③ 県内企業のグローバル化の支援（国際戦略課）

海外市場情報の収集・提供、貿易実務講座や国内外で活躍する経営者等を講師とするセミナーの開催、経済ミッションの派遣等、企業のグローバル展開を日本貿易振興機構等の関係機関と連携し支援した。

### ④ 多文化共生の推進（国際戦略課）

在県の外国人が住みやすいまちづくり、国際社会に貢献できる環境づくりを目指し、在県の外国人を含む県民が一体となって取り組む行動指針である「とくしま国際フレンドシップ憲章」の普及を図り、地域の国際化・活性化を図った。

## II 主要事業の内容及び成果

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
1 既存ポテンシャルのフル活用による地域産業の基盤強化	中小企業の総合的な応援拠点整備推進事業	「中小企業の総合的な応援拠点」を構築するため、経済団体による「徳島経済産業会館(KIZUNAプラザ)」の円滑な整備に向け支援を行った。 (375, 328)
	地域産業活性化経営支援事業費等補助金	商工業の健全な発展を図るため、商工会、商工会議所等が行う小規模事業者等の経営改善普及事業等に対して助成を行うことにより、創業・経営革新及び経営・技術の改善発達、経営の安定を図った。 (1, 001, 046)
	地域産業活性化連携組織対策事業補助金	県中小企業団体中央会が行う、県下中小企業者の組織化指導と円滑な組合活動を支援するための事業に対して助成を行うことにより、組合組織の活性化を図った。 (75, 936)
	オンリーワン「経済飛躍推進隊」支援事業費補助金	商工団体の青年部・女性部が持つ行動力や創造力を生かし、商工団体の垣根を超えて連携し事業などを行うことで、より大きな事業効果の創出を図った。 (5, 370)
	中小企業振興資金貸付金	県、金融機関及び信用保証協会が協力し、県内中小企業者の事業資金を低金利・低保証料で供給し、中小企業者の金融の円滑化を図った。 (6, 363, 000) 融資枠 154, 510, 000
	中小企業金融円滑化補助金	(公財)とくしま産業振興機構が、県制度融資を利用する中小企業者の信用保証料の一部を助成するために徳島県信用保証協会に補助する事業に対し、県が間接補助を行い、中小企業者の保証料の負担軽減を図った。 (408, 639)
	中小企業経営改善計画支援事業	金融円滑化法の期限切れが迫る中、県内中小企業の円滑な資金繰りや経営改善を支援するため、関係機関と連携し、専門家派遣や有利な借換資金の活用など、経営・金融両面において、中小から零細まで、企業の実態に即したきめ細かな対応を行った。 (1, 715)

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
1 既存ポテンシャルのフル活用による地域産業の基盤強化	とくしま経済飛躍ファンド造成資金貸付金	頑張る中小企業を応援する「徳島県経済飛躍のための中小企業の振興に関する条例」の強力な推進エンジンとして、「とくしま経済飛躍ファンド」を運用し、中小企業等の新製品開発、販売促進など先進的な取組みを支援した。 <p style="text-align: right;">(960, 000)</p>
	元気が出る商店街サポート事業	中心市街地の商店街組合を支援するため、県商店街振興組合連合会に対し、リーダー育成等に重点を置く事業の助成を行った。 <p style="text-align: right;">(460)</p>
	大規模小売店舗立地審議会の開催及び指導事業	大規模小売店舗立地法に基づき店舗設置者から提出された大規模小売店舗の新設等の届出について、審議会等を開催し調査審議を行い、店舗周辺地域の生活環境の保持の観点から店舗設置者に対し指導等を行った。 <p style="text-align: right;">(1, 079)</p>
	頑張る中小企業応援体制構築事業	徳島県経済成長戦略アドバイザー等、本県ゆかりの方々への参画による「とくしま経済飛躍サミット」を開催した。また、県内企業経営者の声を幅広く、かつ即応性をもって把握できるシステム構築の検証を行った。 <p style="text-align: right;">(9, 980)</p>
	ものづくり企業販路開拓総合支援事業	県内ものづくり企業のビジネスチャンス創出に向け、新商品・新技術の提案を行う「ものづくり新技術展示商談会」を開催するなど、販路拡大の支援を行った。 <p style="text-align: right;">(28, 664)</p>
	地場産業総合サポート事業	本県の代表的地場産業である木工業や機械金属工業の「地域ブランド」の形成に向け、新商品・新技術の開発研究を支援するとともに、優れた技術や製品を広く情報発信することにより、販路開拓を支援した。 <p style="text-align: right;">(9, 385)</p>
	お試し発注購入促進実証事業	県内企業等の経営革新や創業、また「環境首都とくしま」実現のための取組みを促進するため、企業等が開発した製品を県が認定または購入して官公庁での受注実績をあげることに より、販路拡大を図った。 <p style="text-align: right;">(2, 250)</p>

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
1 既存ポテンシャルのフル活用による地域産業の基盤強化	とくしま経営塾「平成長久館」パワーアップ事業	中小企業向けの研修やセミナー等を体系化し、県内企業をはじめとする県民に広く受講機会を提供することにより、組織の継続的発展と活性化の原動力となる人材育成事業を実施した。また、経営課題解決のための専門家派遣を一体化し、企業現場のニーズに即した研修やアドバイスを一層効果的に実施することにより、企業の経営体質の強化を支援した。 (17, 182)
	商品アピール力向上実証事業	県内中小企業の商品アピール力の向上を図るため、デザインの開発・活用に関するセミナーを開催するとともに、パッケージやWebサイトのデザインのブラッシュアップを行う専門家派遣を実施した。 (2, 400)
	経営品質パワーアップ事業	経営品質向上活動に取り組む企業を増やすためのセミナーや取り組み企業のステップアップを図るための研修を実施するなど、体系的な支援を行い、県内企業の経営革新を支援した。 (2, 340)
	とくしまSOHO支援事業	ICTを活用したSOHO事業者の創出を促進するため、オフィスの提供やSOHOビジネスに役立つ情報等を掲載した総合支援サイトを運営するなどSOHO事業者を総合的に支援した。 (13, 010)
	企業防災強化推進事業	県内中小企業における「事業継続計画（BCP）」策定向上を図るため、企業防災体制の充実、人材育成、普及啓発を行うとともに、県内企業をモデルとした図上訓練等を実施した。 (799)
	オンリーワン・チャレンジ支援事業	独自の技術やサービスをもとに「オンリーワン企業」として成長する意欲と可能性を持つ県内企業の事業計画を認定し、低利融資等の総合的な支援を行った。 併せて、「中小企業新事業活動促進法」に基づく経営革新計画の策定を促進し、「次代のオンリーワン」を目指して市場に挑戦するあらゆる業種・規模の県内中小企業を広く支援した。 (944)

(単位：千円)

項目	事業名	事業内容及び成果
1 既存ポテンシャルのフル活用による地域産業の基盤強化	とくしまあったかビジネスパライズ事業	独自の技術や知識、能力、経験を生かし、県内で新たに創業する者等を対象に事業計画を認定し、経営アドバイス等の各種支援を行うことにより、起業家の創業促進を図った。 また、ふるさと回帰事業として、都市部からのUターン者等が事業計画等の認定を受けた際に専門家派遣や貸室支援を通常に比べて有利な条件で利用できるよう条件整備を行った。 (9, 245)
	平成藍大市あったかビジネス大賞事業	地域密着型の事業計画により「あったかビジネス事業計画の認定」を受けた事業者を支援するため、県民投票と専門家の評価に基づき顕彰を行った。 (1, 200)
2 徳島の強みを活かした時代を先取る産業の振興	LED王国・徳島推進費	県内有数のLEDメーカーが立地する優位性を活かし、本県に光関連産業の集積を図る「LEDバレイ構想」を推進するため、LED応用製品性能評価体制の整備を図るなど、LEDバレイ構想ネクストステージ行動計画に基づき各種施策を総合的に実施した。 (33, 685)
	次世代エネルギー活用推進事業	世界最大級の「リチウムイオン電池」製造工場が立地する本県の特徴を活かし、産学官の研究会の活動を通じて、リチウムイオン電池を活用した応用製品開発を促進した。 (434)
	とくしまデジタルコンテンツプロジェクト事業	全国有数の優れたブロードバンド環境が整備されている優位性を活かし、大学、民間企業等と連携しながらデジタルコンテンツ（アニメ、映像、音楽、Web等）産業の人材育成を推進した。 (5, 000)
	地域クラスター創成事業	健康・医療分野での新事業・新産業の創出と喫緊の課題である糖尿病の克服を目指し、「健康・医療クラスター構想」を推進しており、文部科学省の地域イノベーション戦略支援プログラムを強力な推進エンジンとして、クラスターの形成を促進した。 (56, 191)
	技術シーズ創出調査事業	国等の研究資金を有効に活用し、県内企業の新商品、新技術の開発促進を図るため、大型の提案公募型研究開発事業への採択を目指した事前調査等の予備的研究を、地域の産学官が連携し実施した。 (8, 136)

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
2 徳島の強みを活かした時代を先取る産業の振興	頑張る企業技術支援事業	県内企業が抱える技術的課題に対し、工業技術センターにおいて、技術支援チームによる支援や技術コーディネーター指導事業、受託研究などの技術的支援を行い、頑張る企業の技術レベルの向上を図った。 (3, 045)
	知的財産推進事業	県内企業に対して、知的財産に関する無料法律相談や専門アドバイザーによるサポートを実施した。 (4, 139)
3 「攻めの雇用戦略」による雇用創出・人材育成	企業誘致対策費	成長分野の企業等への積極的な誘致活動を行うなど、県内への企業立地を促進し、雇用の場の確保と創出、県内産業の振興と高度化、地域の活性化を図った。 1 企業立地促進補助金 2 企業立地資金貸付金 3 特定地域企業立地資金貸付金 4 企業立地推進基金等積立金 (720, 537)
	情報通信関連事業立地促進費補助金	補助金制度の活用により、コールセンター、データセンター等情報通信関連産業の立地を促進し、雇用の創出と地域産業の情報化の推進を図った。 (135, 973)
	コールセンター人材確保支援事業	コールセンター等の誘致を促進するため、ビジネススキルアップ講座（2回）の開催やバスツアーによるコールセンター企業見学会を行うなど、人材の育成確保に向けた取組みを図った。 (147)
	渇水対策費	那賀川水系の渇水による工業被害の軽減を図るため、必要な対策を講じた。 1 地下水送水設備の運用 2 渇水対策等に係る施設整備補助金 (5, 596)
	中央テクノスクール施設整備事業	「中小企業の総合的な応援拠点」を構築するため、産業人材の育成拠点として、「中央テクノスクール」の整備を図った。 (164, 812)

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
3 「攻めの雇用戦略」による雇用創出・人材育成	テクノフロンティア訓練プロジェクト事業	実践力のある産業人材の育成を推進するため、新たに農業分野の訓練を行うとともに、中央テクノスクールの開校に向けて産業界等との連携の基盤づくりを行った。 (5,377)
	産業人材確保インターンシップ事業	高校生等の県内就職の定着や企業が求める人材の育成・確保を図るため、産業界・教育現場・行政が連携し、実践的・効果的なインターンシップを実施した。 (258)
	とくしま就活サポートプログラム事業	県内における産業人材を質的・量的に確保するため、県内外の大学および産業界と連携を図り、様々な就職支援を行った。 (216)
	緊急雇用創出臨時特別対策費	国交付金を原資とした「緊急雇用創出事業臨時特例基金」を活用し、県内における新たな雇用創出を行った。 (5,023,301)
	ファミリー・サポート・サービス推進事業	仕事と子育ての両立を支援するため、子育ての相互援助活動である「ファミリー・サポート・サービス」が全市町村で実施されるよう、子育て支援のネットワーク化を図るとともに、研修会を開催した。 (256)
	阿波っ子すくすくはぐくみ資金貸付金	勤労者向け協調融資制度において、出産や2人以上の子育てを行う勤労者の教育資金等の低利融資を行い、経済的負担を軽減することを通じて、仕事と家庭の両立を支援した。 (650,000)
	経済変動対策緊急生活資金貸付金	勤労者向け協調融資制度において、経済変動による影響を受けた勤労者に対する生活物資等の購入資金の低利融資を行い、経済的負担の軽減を図った。 (300,000)
4 世界に向けた「おいでよ徳島」観光・グローバル戦略の展開	とくしま物産全国発信実証事業	官民協働による徳島県物産・観光の情報発信や県産品の販路拡大を図るため、「コンビニ型アンテナショップ」の設置や、「阿波とくしまアンテナショップ」の支援を行った。 (4,941)

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
4 世界に向けた「おい でよ徳島」観光・グ ローバル戦略の展開	戦略的観光誘客推進事業	魅力ある旅行商品の造成や効果的なPR活動を行うため、旅行業者やメディアに対して積極的な企画提案を行うとともに、体験型観光の裾野拡大を促進した。 (15,990)
	全国ほんもの体験フォーラム開催事業	体験型観光先進地域としてのブランドの確立と、県内の体験型観光の推進による地域振興を図るため、中国・四国地区では初となる「全国ほんもの体験フォーラム」を開催した。 (1,300)
	「マチ★アソビ」支援事業	四季を通じたにぎわいの創出による観光振興を図るため、アニメを主題としたイベント「マチ★アソビ」等の開催を支援した。 (3,000)
	コンベンション誘致促進事業	本県への交流人口の増加を図るため、コンベンション情報の収集・分析を行うとともに、郷土芸能の招聘に対する助成要件を緩和するなど制度の拡充を図ることにより、コンベンション誘致を促進した。 (16,485)
	広域滞在型観光整備推進事業	「にし阿波観光圏」における観光客の来訪滞在を促進するため、民間事業者等が連携・協働して行う誘客や滞在促進事業を支援し、広域的な滞在型観光を積極的に推進した。 (4,750)
	阿波おどり振興費	1 阿波おどり活性化支援事業 本県の誇る伝統芸能である「阿波おどり」を通じて、観光客の誘致を促進するため、徳島市の阿波おどりの運営等に対して補助を行った。 (10,711) 2 春の阿波おどり支援事業 「春の阿波おどり」として親しまれている「はな・はる・フェスタ」を、県内外へ発信できる観光資源として育成するため、その開催に対して支援を行った。 (12,000)
	ニーダーザクセン州友好交流提携5周年記念事業	「友好交流提携5周年」にあたり、これまでの成果を踏まえ、両県州の実のある交流をより一層加速するため、環境、文化、スポーツ等の各分野で新たな交流を展開した。 (6,155)



(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
4 世界に向けた「おい でよ徳島」観光・グ ローバル戦略の展開	外国人にやさしい徳島づくり推 進事業	在県の外国人が住みやすい多文化共生のまちづくりを目指すため、日本語教室の開催や多言語による生活相談並びに情報提供を行うとともに、災害発生時に備えた支援のネットワークづくり等を行った。  (12,183)
	とくしま・中国グローバル戦略 推進事業～ネクストステージ～	中国をはじめ、東アジア、東南アジアをも視野に入れ、「徳島ブランド力」の一層の向上を図るため、県内企業が取り組む販路開拓等への「課題解決型」支援と「徳島ならではの」の特徴を活かした観光誘客を一体的に推進した。  (52,095)
	「通訳人材」育成・派遣システ ム整備事業	外国人観光客の増加に対応するため、各種研修を通して通訳人材の育成を図るとともに、コールセンターを活用した電話による通訳サービスと観光情報の提供を行った。  (18,551)
	とくしまマラソン支援事業	本県の魅力を全国に発信するとともに、県民のスポーツ振興、にぎわいの創出を図るため「とくしまマラソン」の開催を支援した。  (30,000)

### Ⅲ 歳入歳出決算額

#### 1 一般会計決算額

##### (1) 歳入決算額

(単位：円)

区 分	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	予 算 現 額 と 収 入 済 額 と の 比 較
商 工 政 策 課	52,391,278,000	41,923,953,004	41,923,953,004	0	0	△10,467,324,996
企 業 支 援 課	1,426,489,000	1,109,586,830	1,109,586,830	0	0	△316,902,170
新 産 業 戦 略 課	1,161,733,000	1,159,533,902	1,159,488,732	0	45,170	△2,244,268
労 働 雇 用 課	7,690,359,000	7,509,143,123	7,500,034,566	0	9,108,557	△190,324,434
産 業 人 材 育 成 セ ン タ ー	585,572,000	545,170,994	545,170,994	0	0	△40,401,006
観 光 政 策 課	19,777,000	20,058,347	20,058,347	0	0	281,347
国 際 戦 略 課	54,159,000	57,250,892	57,250,892	0	0	3,091,892
にぎわいづくり課	375,626,000	379,471,299	379,471,299	0	0	3,845,299
商工労働部 計	63,704,993,000	52,704,168,391	52,695,014,664	0	9,153,727	△11,009,978,336
労働委員会事務局	0	0	0	0	0	0
計	63,704,993,000	52,704,168,391	52,695,014,664	0	9,153,727	△11,009,978,336

## (2) 歳出決算額

(単位：円)

区 分	予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額	予 算 現 額 と 支 出 済 額 と の 比 較
商 工 政 策 課	53,596,344,000	43,121,882,438	0	10,474,461,562	10,474,461,562
企 業 支 援 課	1,868,621,000	1,508,314,936	0	360,306,064	360,306,064
新 産 業 戦 略 課	1,789,122,000	1,780,768,968	0	8,353,032	8,353,032
労 働 雇 用 課	8,390,114,000	8,098,377,829	0	291,736,171	291,736,171
産 業 人 材 育 成 セ ン タ ー	1,180,709,000	1,090,406,315	0	90,302,685	90,302,685
観 光 政 策 課	415,326,000	405,343,613	0	9,982,387	9,982,387
国 際 戦 略 課	348,747,000	344,389,258	0	4,357,742	4,357,742
にぎわいづくり課	1,074,407,000	1,071,485,074	0	2,921,926	2,921,926
商 工 労 働 部 計	68,663,390,000	57,420,968,431	0	11,242,421,569	11,242,421,569
労 働 委 員 会 事 務 局	110,746,000	108,097,631	0	2,648,369	2,648,369
計	68,774,136,000	57,529,066,062	0	11,245,069,938	11,245,069,938

## 2 特別会計決算額

### (1) 歳入決算額

(単位：円)

区 分	会 計 名	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	予 算 現 額 と 収 入 済 額 と の 比 較
商 工 政 策 課	中 小 企 業 ・ 雇 用 対 策 事 業 特 別 会 計	89,323,729,000	78,855,999,841	78,855,999,841	0	0	△10,467,729,159
商 工 政 策 課	公 用 地 公 共 用 地 取 得 事 業 特 別 会 計	9,500,000	13,378,088	13,378,088	0	0	3,878,088
企 業 支 援 課	中 小 企 業 近 代 化 資 金 貸 付 金 特 別 会 計	688,296,000	6,989,915,968	5,649,898,546	0	1,340,017,422	4,961,602,546
企 業 支 援 課	中 小 企 業 ・ 雇 用 対 策 事 業 特 別 会 計	17,910,654,000	7,114,279,853	7,114,279,853	0	0	△10,796,374,147
企 業 支 援 課	都 市 用 水 水 源 費 負 担 金 特 別 会 計	241,431,000	241,186,020	241,186,020	0	0	△244,980
新 産 業 戦 略 課	中 小 企 業 ・ 雇 用 対 策 事 業 特 別 会 計	1,920,000,000	1,920,000,000	1,920,000,000	0	0	0
労 働 雇 用 課	中 小 企 業 ・ 雇 用 対 策 事 業 特 別 会 計	3,757,213,000	3,757,315,700	3,757,315,700	0	0	102,700
観 光 政 策 課	中 小 企 業 ・ 雇 用 対 策 事 業 特 別 会 計	11,608,000	1,737,515	1,737,515	0	0	△9,870,485
	計	113,862,431,000	98,893,812,985	97,553,795,563	0	1,340,017,422	△16,308,635,437

## (2) 歳出決算額

(単位：円)

区 分	会 計 名	予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額	予 算 現 額 と 支 出 済 額 と の 比 較
商 工 政 策 課	中 小 企 業 ・ 雇 用 対 策 事 業 計 特 別 会 計	88,877,959,000	78,408,116,560	0	10,469,842,440	10,469,842,440
商 工 政 策 課	公 用 地 公 共 用 地 取 得 事 業 計 特 別 会 計	9,500,000	9,500,000	0	0	0
企 業 支 援 課	中 小 企 業 近 代 化 資 金 貸 付 金 計 特 別 会 計	688,296,000	586,861,307	0	101,434,693	101,434,693
企 業 支 援 課	中 小 企 業 ・ 雇 用 対 策 事 業 計 特 別 会 計	18,329,380,000	7,525,708,791	0	10,803,671,209	10,803,671,209
企 業 支 援 課	都 市 用 水 水 源 費 負 担 金 計 特 別 会 計	241,431,000	241,186,020	0	244,980	244,980
新 産 業 戦 略 課	中 小 企 業 ・ 雇 用 対 策 事 業 計 特 別 会 計	1,932,712,000	1,932,072,455	0	639,545	639,545
労 働 雇 用 課	中 小 企 業 ・ 雇 用 対 策 事 業 計 特 別 会 計	3,762,623,000	3,762,623,000	0	0	0
観 光 政 策 課	中 小 企 業 ・ 雇 用 対 策 事 業 計 特 別 会 計	11,600,000	1,737,000	0	9,863,000	9,863,000
国 際 戦 略 課	中 小 企 業 ・ 雇 用 対 策 事 業 計 特 別 会 計	8,930,000	8,667,597	0	262,403	262,403
計		113,862,431,000	92,476,472,730	0	21,385,958,270	21,385,958,270